

岩手県花巻市大迫町における家庭血圧等に基づく疫学研究のお知らせ

帝京大学医学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2015年8月21日～2027年3月31日

〔研究課題〕 岩手県花巻市大迫町における家庭血圧に基づく疫学研究

〔研究目的〕 本研究は1986年から家庭自己測定血圧（家庭血圧）測定を中心とした総合検査を大迫町で行ってきました。過去から蓄積された試料（血清・血漿）および情報を多角的に分析することで、循環器疾患の発症や健康寿命に関連する未知のリスク因子を解明し、その寄与度を評価することを目的としています。

〔研究意義〕 家庭血圧測定は、従来高血圧の診断に用いられてきた健診・外来時の随時血圧よりも予後予測能に優れることが示されており、他の様々なリスク因子を組み合わせることで、長期的な循環器疾患の予後を精度良く予測できると期待されています。

〔対象・研究方法〕 花巻市大迫町在住の20歳以上のすべての住民に、花巻市の「健康づくりフロンティア事業」の一環として、毎年5-6月に家庭血圧の測定、6-7月に糖尿病検査、9月から翌3月に頭部MRI撮影および結果説明を含めた総合検査を行ってきました。本研究では研究開始時から2023年3月末までに収集した試料・情報の一部を、下記の研究機関に提供し、共同で分析します。

〔研究機関名〕

研究代表機関(研究代表者)

帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座(大久保孝義主任教授)

共同研究機関(研究責任者)

東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野(寶澤 篤教授)

大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座公衆衛生学(川崎良教授)

東北医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学(目時弘仁教授)

日本医科大学糖尿病内分泌代謝内科(稲垣恭子講師)

佐賀大学医学部循環器内科(野出孝一教授)

慶應義塾大学薬学部医薬品開発規制科学講座(原梓准教授)

京都光華女子大学健康科学部看護学科(秋口一郎教授)

滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門(三浦克之教授)

秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座(野村恭子教授)

慶應義塾大学大学院医学研究科衛生学公衆衛生学教室(岡村智教教授)

東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野(村上義孝教授)

医療法人星陵会(理事長 松井博滋)

北海道大学電子科学研究所(長山雅晴教授)

東京大学大学院薬学系研究科衛生化学教室(青木淳賢教授)

ルーヴェン・カトリック大学(ベルギー王国、Jan A Staessen 教授)

ヘブライ大学(イスラエル国、Michael Bursztyn 教授)

ジョンズ・ホプキンス大学(米国、Josef Coresh 教授)

テキサス大学(米国、Gladys Maestre 教授)

〔個人情報の取り扱い〕 帝京大学から上述の研究機関には、個人が同定されない形で試料・情報を提供します。提供先においても当該研究機関の倫理委員会の審査・承認のもと、試料・情報は厳重に管理されます。海外の機関には欧州連合(EU)の一般データ保護規則における十分生認定国であること、あるいは適切かつ合理的な方法により提供先での相当措置実施が確保されることを確認し、情報のみを提供します。

対象となる住民の方々に、ご自身の試料・情報の提供をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究代表者： 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 主任教授 大久保孝義

住所： 〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL： 03-3964-3615 Fax: 03-3964-1058 eMail: tohkubo@med.teikyo-u.ac.jp